

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

1 産地基幹施設等支援タイプ

(都道府県名:高知県 令和6年度)

市町村名	事業実施主体名 (対象作物・畜種等名)①	メニュー①	類別	事業実施後の状況①					成果目標の具体的な内容①	メニュー②	類別	事業実施後の状況②					成果目標の具体的な内容②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考			
				計画時 (令和3年) ※令和2年値	1年後 (令和4年)	2年後 (令和5年)	3年後 (令和6年)	目標値 (令和6年)		メニュー②		計画時 (令和3年) ※令和2年値	1年後 (令和4年)	2年後 (令和5年)	3年後 (令和6年)	目標値 (令和6年)				交付金	都道府県費	市町村費	その他							
四万十町	高知県農業協同組合(高西営農経済センター)	集出荷貯蔵施設等再編利用(ニラ)	b1	再編後の集出荷施設の利用率を100%	集出荷施設の利用率 137% (2,518,439kg/1,835,663kg)	集出荷施設の利用率 84.7% (2,032,788kg/2,398,000kg)	集出荷施設の利用率 82.2% (1,971,539kg/2,398,000kg)	集出荷施設の利用率 72.1% (1,730,081kg/2,398,000kg)	集出荷施設の利用率 100% (2,398,000kg/2,398,000kg)	72.1%	再編後の集出荷施設の利用率は72.1%となつた	集出荷貯蔵施設等再編利用(ニラ)	I6	契約取引数量の 71.7%の増加	契約取引数量 378,485kg	契約取引数量 434,281kg	契約取引数量 1,026,880kg	契約取引数量 747,278kg	契約取引数量 650,000kg	契約取引数量が 197.4%増加した	集出荷貯蔵施設・建屋 (1棟2,717m ²) ・予冷庫2基 ・計量結束包装機6台 ・ポンクト・レタイマー1台	649,783,970	295,356,000	0	29,535,000	324,892,970	令和5年8月31日	ニラ定植時期の高温障害により、十分な株養成ができず、全体的な出荷量減へと繋がつた。また、ニラの出荷時期の最盛期である5~6月に販売単価が下落したこと、例年より早めに次期作に向けて植え替えを行つたため、全体の出荷量が伸びず、利用率は72.1%と目標未達成となつた。今後は、高温障害への対策として、定植時期の見直しや定植初期の管理の徹底と、ニラの生産者向けに説明会を開催する。また、幡多地区では、今後もニラへの品目転換希望者がいるため、作業効率の改善や労働力確保などに取り組み、受け込み体制の整備を行う。四十万地区では、資材価格の高騰からハウスの面積増加に繋がつてないため、環境制御装置の導入支援や栽培講習会および巡回指導の回数増加などを通じて生産効率を向上させて生産コストを低減させることで栽培面積の拡大を図るとともに、新規就農者を獲得するため、関係機関と連携を図りながら取り組みを進めていく。	ニラ定植時期の高温障害により、十分な株養成ができなかつたこと等による全体の出荷量の伸び悩みを理由に施設の利用率が未達となつてゐる。今後は、普及所等と連携をとりながらハウスの新設や新規就農者の受け入れ等、生産者および栽培面積の増加に係る取組を支援していく。	

都道府県平均達成率	86.0%	総合所見	県平均達成率は86.0%と未達成となった。 未達成の主な要因は、ニラの定植時期の高温障害であることから、今後は、関係機関と連携し、定植時期の見直しや、定植初期の管理の徹底等の指導を行い、成果目標達成に向けて支援していく。
-----------	-------	------	---

(注) 1 別紙様式1号の1の(2)のIに準じて作成すること。

2 要綱第3の2の(2)のアの(ア)のただし書きの場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。

3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。

4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。

5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。

6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。